

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月13日

大分県知事

広瀬 勝 貞 殿



提出者 中津市大字永添2266番地5  
住 所 岡本土木株式会社中津本店  
氏 名 執行役員本店長 前田 清二  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0979-64-8771

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	岡本土木(株)中津本店
事業場の所在地	大分県県内
計画期間	R3.4 ~ R4.3
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	土木建設業
②事業の規模	資本金 3,200万
③従業員数	25名(R4.6現在)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	排出現場 ⇒ 収集運搬 ⇒ 処理委託

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙—①
	排 出 量	別紙—① t
	(これまでに実施した取組) 別紙—①	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙—①
	排 出 量	別紙—① t
	(今後実施する予定の取組) 別紙—①	

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガレキ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガレキ類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別することの徹底

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t                      t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t                      t
	(今後実施する予定の取組)	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t                      t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t                      t
(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t                      t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t                      t
(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（                      年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（令和3年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙—②
	全処理委託量	別紙—②
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙—②
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) 別紙—②	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙—②	
	全処理委託量	別紙—②	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙—②	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙—②		
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画書

別紙—①

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度（3年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載
	排出量	1546.86 t	4.56 t	0.3 t	0 t	0 t	26.12 t
	$1546.86 t + 4.56 t + 0.3 t + 26.12 t = 1577.84 t$						
	(これまでに実施した取組) ・排出現場での分別						
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず	混載
	排出量	1600 t	10 t	10 t	10 t	0 t	30 t
	$1600 t + 10 t + 10 t + 10 t + 30 t = 1660 t \approx 1700 t$						
	(今後実施する予定の取組) ・排出現場での分別の徹底						

産業廃棄物処理計画書

別紙—②

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（3年度）実績】					
		産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず
① 現状	全処理委託量	1546.86 t	4.56 t	0.3 t	0 t	0 t	26.12 t
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	1546.86 t	4.56 t	0.3 t	0 t	0 t	26.12 t
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
(これまでに実施した取組) ・処理委託業者の選別							
		【目標】					
		産業廃棄物の種類	ガレキ類	廃油	廃プラスチック	木くず	金属くず
① 現状	全処理委託量	1600 t	10 t	10 t	10 t	0 t	30 t
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	1600 t	10 t	10 t	10 t	0 t	30 t
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						
(これまでに実施した取組) ・処理委託業者の選別							